

ひとと自然が響き合い未来へ奏でる人道のまち やおつ



やおつ

# 議会だより

No.182 2021.5



## 令和3年 第1回議会定例会

### 新年度予算案を可決

一般会計58億円(対前年比0.8%減)でスタート



八百津町に聖火  
平和の光



● **令和3年度 一般会計予算など全議案を可決**  
**一般会計58億円** (対前年比0.8%減)  
**特別会計26億6,100万円** (対前年比4.0%減) でスタート

● **「中学校の校則及び制服について」 など**  
**8氏が一般質問**

令和3年第1回定例会は、去る3月2日に招集され、同月19日までの18日間の会期で開かれました。本会議初日には、金子町長から施政方針演説がおこなわれ、町政運営と新年度予算案を始めとする提案理由の説明を行いました。続いて、執行部から提出議案21件の議案説明が行われ、散会しました。

本会議2日目の12日には、8名の議員が一般質問を行いました。この様子はCCネットにより生中継と録画放送されました。次いで、各議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会に審査を付託しました。また、追加上程した選第1号については、指名推薦を行い散会しました。

本会議3日目の最終日には、5件が追加上程され、2件の委員会付託を行いました。その後、各常任委員会委員長から付託された案件についての審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、全議案を原案のとおり可決・承認しました。続いて、人事案件3件を同意決定し、今定例会を閉会しました。

**新年度予算説明からの抜粋**

新年度は、第5次総合計画の5年目の年として、防災体制の充実を図るための「防災行政無線デジタル化整備事業」に、また、新型コロナウイルスのワクチン接種について、町民の皆様の不安を解消し、速やかなワクチン接種を進めるために、必要な予算措置をいたしました。

◎主な事業を第5次総合計画の基本目標に沿って紹介します。

- 1. **笑顔で寄り添う福祉と健康のまちづくり**
  - 産後ケア事業 ……………46万円
  - 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業 ……………7,760万円
- 2. **快適な生活を過ごせる安心・安全なまちづくり**
  - 防災行政無線デジタル化整備事業 …………… 1億8,686万円
- 3. **優しく郷土愛を育む歴史・文化のまちづくり**
  - スポーツ施設の整備 ……………6,796万円
- 4. **ともに考え、ともに創る魅力・にぎわいのあるまちづくり**
  - おいしい八百津推奨品認定事業 ……………263万円

**ピックアップ** 

**「産後ケア事業」**  
 妊娠から出産・子育て期に至るまでの切れ目のない支援体制の充実を目的。  
 産婦に対する健康診査や、産後の退院直後の母子に対して、助産師や保健師が自宅を訪問し、個別に心身のケアや育児サポート等の支援を行う事業。

**ピックアップ** 

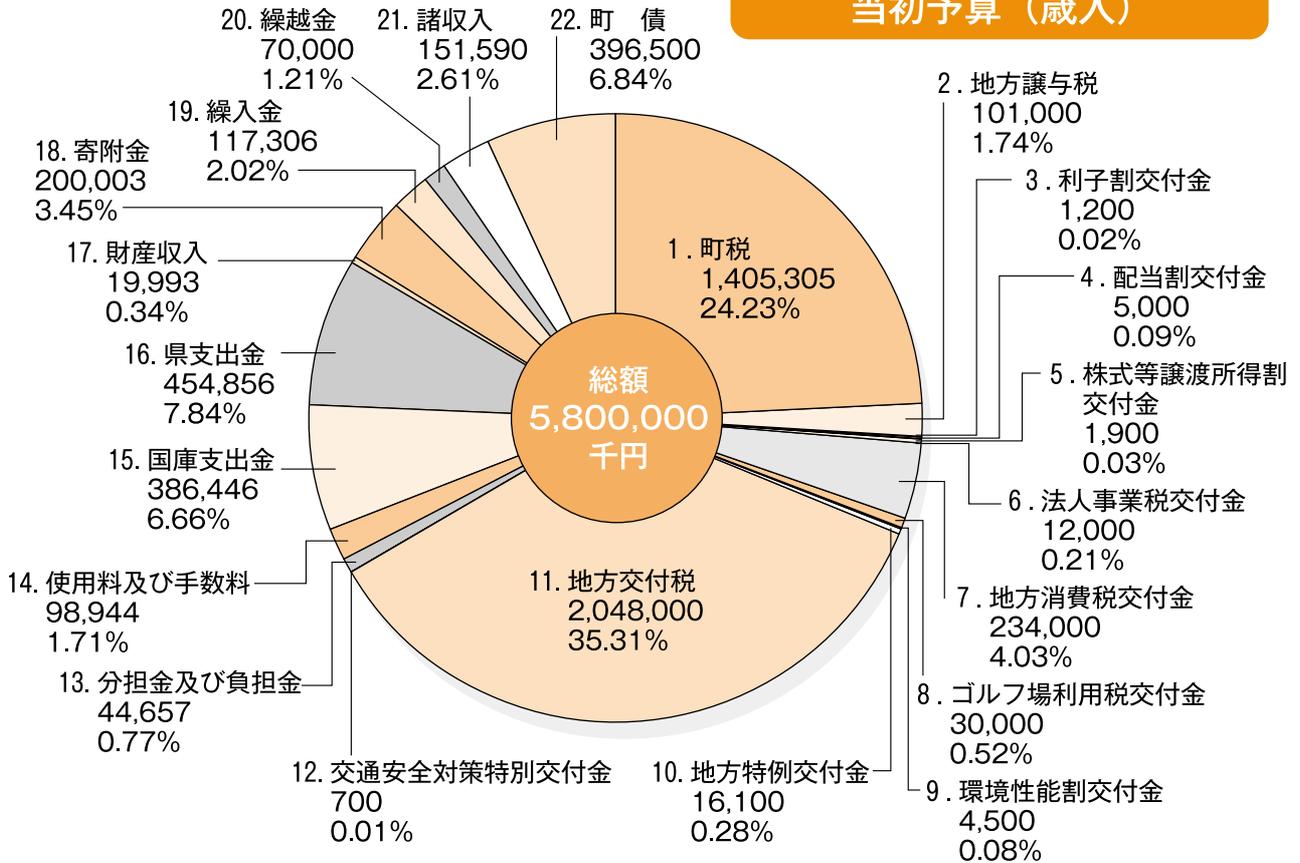
**「おいしい八百津推奨品認定事業」**  
 町の地域資源などを生かした新しい産品を公募し、おいしい八百津推奨品として認定。推奨品はふるさと納税の返礼品として、またネット販売「YAOTSU MALL」でも販売。認定から1年間に限り販売手数料や送料を町で負担し、新産品を発信する事業。

# 令和3年度 八百津町一般会計当初予算

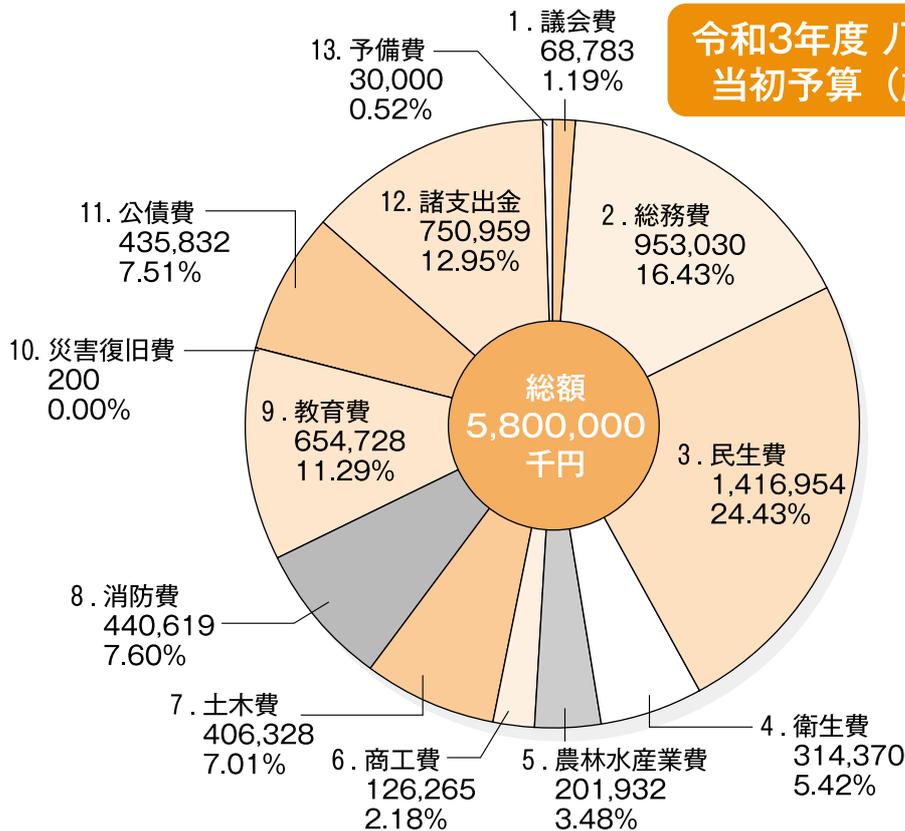
歳入・歳出総額 5,800,000千円

(単位：千円)

## 令和3年度 八百津町一般会計 当初予算 (歳入)



## 令和3年度 八百津町一般会計 当初予算 (歳出・目的別)



※割合は四捨五入のため、合計が100%にならない場合があります。

# いんばいどが決まりました



## 予 算

### ▼令和2年度八百津町一般会計補

#### 正予算(第10号)

主な内容は次のとおりです。

総務関係…370万2千円の追

加。

民生関係…181万9千円の追

加。

農林水産業関係…344万1千

円の追加。

商工関係…90万円の追加。

教育関係…268万4千円の追

加。

諸支出金…1億4813万4千

円の追加。

### ▼令和3年度八百津町一般会計予

#### 算・特別会計予算・企業会計予算

下記「会計別予算」を参照。(詳

細は広報「やおつ」4月号をご覧

ください。)

## そ の 他

### ▼工事請負契約の締結

○目的 防災行政無線デジタル

化更新工事

○方法 一般競争入札

○金額 1億8260万円

○相手方 中央電子光学(株)

廣見支店

支店長 西部祐次

### ▼業務委託契約の締結

○目的 八百津町防災行政情報

配信システム構築業務

○方法 随意契約

○金額 2億9257万8千円

○相手方 (株)デンソー

代表取締役社長

有馬浩二

### ▼指定管理者の指定

八百津町東部ディスプレイセン

ターに係る指定管理者を指定する

ため、地方自治法の規定により議

会の議決を求めるものです。

○団体の所在地及び名称

1 八百津町伊岐津志2053番地

社会福祉法人 双和会

理事長 粕谷孝信

○指定の期間

令和3年4月1日から

令和8年3月31日まで

## 選 挙

八百津町選挙管理委員会委員及び

補充員の選挙

次の皆さんが新たに当選されま  
した。(敬称略)

### 〔委員〕

亀井士郎(八百津)

川村光好(伊岐津志)

徳田弘司(和知)

松浦加壽喜(久田見)

### 〔補充員〕

鈴木孝文(福地)

山本信(潮見)

佐藤公紀(八百津)

山内卓(上飯田)

## 人 事

副町長に

瀬瀬幸美氏

副町長の選任に同意しました。



教育委員会教育長に

社本勝義氏

教育長の任命に同意しました。

人権擁護委員に

若村圭美氏  
(八百津)

適任者として答申しました。

## 会 計 別 予 算

会計の区分	令和3年度予算	対前年度比
一般会計	58億円	△4,600万円
特別会計	国民健康保険	13億5,400万円 △5,800万円
	後期高齢者医療	1億8,500万円 △300万円
	介護保険	11億2,200万円 △5,000万円
企業会計	上水道事業	6億9,913万円 △3,817万円
	下水道事業	7億5,528万円 186万円
合 計	99億1,541万円	△1億9,331万円

(金額の表記は1万円未満を四捨五入しています)

八百津町議会  
次回の定例会は  
**6月8日(火)**  
開会の予定です

一般質問の様子はCCNet(地デジ12ch)  
で生中継・録画放送されます

詳細は議会事務局までお問い合わせください  
☎ 43-2111(内線2302)

### 3月定例会 議案等の審議結果

#### 全会一致で可決・同意された議案

議案番号	議 案 名	主 な 内 容
議案第1号	専決処分した事件の承認について（令和2年度八百津町一般会計補正予算（第9号））	488万4千円を増額し、予算総額77億657万7千円
議案第2号	八百津町議会議員及び八百津町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	町議会議員選挙及び町長選挙における選挙運動に関する公費負担について定めるため条例を制定するもの
議案第3号	八百津町自家用有償旅客運送条例の一部を改正する条例について	地域公共交通協議会の結果により、今後見込まれる区域外乗り入れ箇所の変更や増設が円滑にできるよう条例の改正を行うもの
議案第4号	八百津町小中学校の今後の在り方検討委員会条例の制定について	町内の小中学校の今後の在り方を検討する委員会を設置するため条例を制定するもの
議案第5号	八百津町非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	地域公共交通協議会委員及び小中学校の今後の在り方検討委員会委員の報酬を規定するため条例の改正を行うもの
議案第6号	八百津町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	保険医療機関等での電子資格確認の運用開始に伴い、受給者証の提示に係る規定を改めるため条例の改正を行うもの
議案第7号	八百津町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義を改めるため条例の改正を行うもの
議案第8号	八百津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	普通徴収に係る国民健康保険税の納期の変更及び新型コロナウイルス感染症の定義を改めるため条例の改正を行うもの
議案第9号	八百津町介護保険条例の一部を改正する条例について	第8期介護保険事業計画策定に伴う保険料の軽減賦課に係る対象年度の改定、普通徴収に係る介護保険料の納期の変更及び新型コロナウイルス感染症の定義を改めるため条例の改正を行うもの
議案第10号	八百津町産業振興施設の設置及び管理に関する条例の制定について	旧福地小学校を活用した八百津町産業振興施設を設置するため条例を制定するもの
議案第11号	八百津町町道の構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例について	道路法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令等の施行に伴い、引用する法律及び政令の条項の繰下げを行うため条例の改正を行うもの
議案第12号	令和2年度八百津町一般会計補正予算（第10号）	1億6,068万円を増額し、予算総額78億6,725万7千円
議案第13号	令和3年度八百津町一般会計予算	予算総額58億円（対前年度比△0.8%）
議案第14号	令和3年度八百津町国民健康保険特別会計予算	予算総額13億5,400万円（対前年度比△4.1%）
議案第15号	令和3年度八百津町後期高齢者医療特別会計予算	予算総額1億8,500万円（対前年度比△1.6%）
議案第16号	令和3年度八百津町介護保険特別会計予算	予算総額11億2,200万円（対前年度比△4.3%）
議案第17号	令和3年度八百津町水道事業会計予算	予算総額6億9,912万5千円（対前年度比△5.2%）
議案第18号	令和3年度八百津町下水道事業会計予算	予算総額7億5,527万7千円（対前年度比0.2%）
議案第19号	工事請負契約の締結について	防災行政無線デジタル化更新工事に係る工事請負契約の締結（規定に基づき議会で議決を付するもの）
議案第20号	指定管理者の指定について（八百津町東部サービスセンター）	指定管理者に社会福祉法人双和会を指定するため、地方自治法の規定により議会の議決を付するもの
議案第21号	町道の路線認定について	若宮線支線の認定
選 第1号	八百津町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	任期満了に伴う委員及び補充員の選挙
議案第22号	令和2年度八百津町一般会計補正予算（第11号）	172万4千円を増額し、予算総額78億6,891万1千円
議案第23号	業務委託契約の締結について	八百津町防災行政情報配信システム構築業務に係る業務委託契約の締結（規定に基づき議会で議決を付するもの）
議案第24号	八百津町副町長の選任につき同意を求める	副町長の選任同意（瀬瀬幸美氏 再任）
議案第25号	八百津町教育委員会教育長の任命につき同意を求める	教育長の任命同意（社本勝義氏 新任）
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求める	任期満了に伴う委員の推薦（若村圭美氏 再任）

主な質問と答弁の要旨



宜久 林 館 議員

問 中学校の校則や制服の必要性は

Q1 中学校では新型コロナウイルスの影響により、校則や制服の必要性を問う議論が起きている。校則及び制服について社会全体として考えてみてはどうか伺う。

答 (堀部教育長) 校則は健全な学校生活を営み、子どもの成長のために必要な約束である。子どもが、校則を守ることは、社会に出てから様々な集団の規則を守る大人になる訓練になるとも考えられ、必要なものである。しかし、校則は子どもの人権を尊重し、子どもの自由を奪いすぎないようにすることが大切です。

制服については、経済的、帰属意識などから大事にしてほしいと

の意見があり、現段階では、制服を廃止し、自由化することは考えていません。しかしながら、校則や制服について考える機会を持つことは大切であり、機会があれば、コミュニケーションなど話題にすることも考えています。

Q2 週一回「ノー制服デー」を創ったらどうか伺う。

答 (堀部教育長) 新聞社が、「制服についてどう思うのか」のアンケートをとった結果、【制服の良い点】の内容をみると、「学校への愛着が強まる」「周りに所属がわかり、安全や風紀を守りやすい」「私服を何着も買うのに比べると安上がりである」「家庭の経済状況の差が服装に現れにくい」「服装に気を取られることなく学校生活に集中できる」などの意見があり、制服の良さは一歩ある。したがって、週一回「ノー制服デー」をつくることは考えていません。

とは考えていません。

Q3 制服のジェンダレスを進めてはどうか伺う。

(堀部教育長)

答 「身体の性」と「心の性」は、必ずしも一致するものではありません。そういった多様性への対応に、男女共通のデザインであるジャージで対応することを考えています。

今後、制服の内容について、研究をしていきたいと思えます。



一夫 後藤 議員

問 コロナ禍による学習内容の遅れを取り戻すことができるのか

Q1 今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、学校が休業になった。それに伴い学習内容の遅れが出たが、町内の小

中学校では3月末までに学習等の遅れを取り戻すことができるのか伺う。

(佐藤教育課長)

答 令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、35日間が休校となり、187時間の授業数が不足しました。このため、6時間授業を基本とし、学校行事の簡素化、休業日の短縮、半日授業を終日授業とするなどの取り組みを行ったことにより、未履修内容はなく、各学年の指導内容は終了できる見込みです。



良治 加藤 議員

問 野外設置の防災行政無線など、現状の課題と改善に向けた取り組みは

Q1 ①ダムの放流放送などの運用状況、②関係機関との協議状況及び課題について伺う。

**答** (岩井防災安全室長)

①河川法第48条の危害防止のための措置であり、ダムの設置者により関係法令等に準拠した運用が適切に行われています。

②年1回木曾川中流域ダム放流連絡会を開催し、ダムからの放流に伴う危害を防止するため、関係機関と連絡を密にし、情報共有を行っています。

**Q2** 他市町と隣接する地域では情報が重なり、放送内容を理解することが困難である現状について伺う。

**答** (岩井防災安全室長)

緊急放送を除き、大きく放送時間が重なることはないものと思っております。隣接する地域にお住まいの皆様には、ご理解ご協力をお願いいたします。

**Q3** 一定の基準を超える音量等の地域を対象に補助制度の創設をどうか伺う。

**答** (岩井防災安全室長)

防災無線からは緊急性の高い情報もあり、確実に伝達することが求められます。

当町も屋外拡声機や戸別受信機で隣接市町同様に放送している中で、隣接市町の防災放送が騒音であるといった観点のみで、騒音対策の補助制度を設けることについては、現在のところ考えていません。



**問** 母子保健法における法定健診の受診状況及びその後の対応は

**Q1** ①法定健診の受診率及び未受診者への対応や相談指導等の状況、②保育園など関係機関からの指摘・相談の対応、③法定健診から小学校でのI・Qテストまでの検査について伺う。

**答** (上野健康福祉課長)

①令和元年度の受診率はどちらも100%です。家族などへの相談対応については、「子育て相談会」や「発達相談会」を紹介し、継続的な支援と経過観察など、複

数のフォロー体制により対応をしております。

②随時、保健師や療育指導担当者との連絡を取り合うなど、対応の遅れや見逃しの無いように努めています。しかし、療育指導につなげていくには、保護者の理解が不可欠であり、各機関において、信頼関係を築き、早期に適切な療育へとつなげるよう心がけています。

③定められた検査はありませんが、検査を希望する方に対して、対象者に一番適した検査方法により、親子教室におきまして実施しています。

**問** 通級指導教室の実施状況及び認知機能強化訓練(コグトレ)の導入状況は

**Q1** ①発達障害などの傾向、②通級教室の実施状況、③コグトレの導入について伺う。

**答** (堀部教育長)

①年々増加傾向にあり、全国で約9%の子どもが特別な支援を必要としています。②通級教室は町内4小学校に設置し、言語の通級教室と情緒の通級教室があり、通級教室へのニーズは、高まっています。

③今後、学校の中でも、既に導入している親子教室の指導のあり方等を参考にし、専門家を招き研修を行い、検討をしていきます。



安藤 峰行 議員

**問** 定住とUターン促進等の人口対策を

**Q1** 人口対策の一つとして、新婚世帯に限らず、移住に対しても補助制度を広げ、若い世代の定住と移住者の促進をどうか伺う。

**答** (大鋸地域振興課長)

令和3年度から「結婚新生活支援補助金」として、補助対象に「住宅取得費用」を新たに加え、補助額を24万円から30万円に引き上げ、経済的支援を図ります。

また、新婚に限らず移住者等に対する事業として「八百津町空き家バンク」制度を充実させております。この、空き家バンクに登録されている物件の改修費用は、上限100万円まで補助する制度があり、これを活用し移住者は、現在まで

に55世帯140人と成果が出ております。今後も「新婚世帯対策」や「移住者対策」など、より人口増加につながるように効果検証を繰り返して、事業の実施をしていきたいと思えます。

## Q2

環境の良い八百津町で子育てをしたい等、Uターン希望世帯に対して補助制度はどのようになっているのか伺う。

## 答

(大鋸地域振興課長)

Uターン者が利用できる補助制度や優遇措置などについては、今後、調査研究し制度の検討をしていきます。



久田見（下田）にある移住体験住宅



林 俊 宏  
議員

## 問

みなとひろばの活用方法は

## Q1

八百津橋上流のみなとひろば（旧丸八製材跡地）を取得し整備する計画について伺う。

## 答

(佐藤教育課長)

みなとひろばは、港町の旧丸八製材跡地の1,331㎡を取得し、関西電力からの借地を含て2,369.8㎡となります。このうち、2,140㎡を舗装し、駐車場としても利用できるよう区画線を設置します。近くの蘇水公園には、東海地区一位といわれる人工芝の多目的公園グラウンドなどスポーツの拠点となっています。大会の駐車場や町外から訪れる観光客の駐車場などの活用を考えています。

また、多くの人が楽しく集える場所にし、町民の方に主体的に活用していただくことを考えています。この地は黒瀬湊と称し、物資輸送の拠点として栄えた場所であり、その歴史を顕彰する機会も

きないかと考えています。

将来の具体的な計画につきましては、今後さらに、検討していきたいと思えます。



## 答

(上野健康福祉課長)

現時点での当町の接種計画の概要です。

接種の方法は、ファミリーセンターなどでの集団接種と町内医療機関での個別接種の併用を想定し準備しております。ファミリーセンターなどでの集団接種では、平日で1日あたり80人、休日で1日あたり160人の接種を考えております。医療機関での個別接種は、医療機関が確定しておりませんが、医療機関の規模に応じて、1日あたり10人から25人程度の接種をお願いしたいと考えております。

当町の65歳以上の高齢者が2回の接種を終了するのは7月になると予測しております。従いまして64歳から16歳までの接種につきましては、それ以降になるものと考えております。

寝たきりの方の対応は、医師による巡回接種で行うとされており、いわゆる往診により実施します。また、当日体調不良や何らかの事情で接種できなくなり、予約のキャンセルがあった場合は、接種業務の従事者や、高齢者の接種の付き添いに来た家族などの未接種者に

## 問

新型コロナワクチン接種の概要は



赤 塚 孝 博  
議員

## Q1

国からの情報が日々変化するなか、町民はワクチンへの期待と不安が入り乱れております。その不安を少しでも取り除くため、現状においての接種準備や計画等について伺う。

対して、本人の同意が得られれば接種してもよいと見解を示しており、当町もこのように対応するよう考えております。

日々情勢が変化し、未確定な部分が多い状況ですが、国、県の情報を確かかつ迅速につかみ、町民の皆さんにわかりやすく発信するとともに、接種を希望する町民の皆さんが、1日も早く接種が完了するように努力します。



山田 勉  
議員

### 問 コロナ禍における「新たな日常」の財政問題は

厳しい財政状況の下、今後の財政運営をどのように考えているか伺う。

### 答

(金子町長)

令和3年度の予算編成においては、財政調整基金に頼った予算編成からの脱却と事務事業の見直しに積極的に取り組みました。

しかし、当町の財政は、少子高齢化による社会保障関係経費や老朽施設の維持管理費などの増加により、厳しい状況が続いていくと想定しています。

こうした状況を踏まえますと、地方債の借入は最小限の借入を行うことで「公債費比率」を10%未満に保ち、町債残高を減少させていくこと。また、「経常収支比率」を90%未満に保つことが極めて重要であると考えております。

加えて、業務の効率化とコストのスリム化の両立にも取り組みます。



後期基本計画  
(令和3年度～令和6年度)

### 問

将来の観光開発として「山林レンタル」に取り組んで

八百津町は山林80%の山の町。町有林をキャンプ場としてレンタルし、観光資源の一

### Q1

つとして考えてはどうか伺う。

### 答

(山田タウンプロモーション室長)

町有林を活用した町営の山林レンタルサービスは、施設整備や、管理・運営の問題、また山林をレンタルされる人数には限りがあり、観光・誘客の面からの効果は薄いと思われる、山林レンタル事業は現在のところ考えておりません。

しかしながら、荒れつつある山林を有効に活用し保全につなげるという面では良い方策かと思われます。今後、山林レンタル事業を始められる事業者がありましたら、八百津町の魅力の一つとして発信して行きたいと思えます。



後藤 香代里  
議員

### 問

町における有機農業の推進は

### Q1

農水省の新たな戦略目標「2050年までに有機農業の農地を25%に拡大」を達成するために、町はどのように取り組んでいくのか伺う。

### 答

(後藤農林課長)

化学肥料や農薬を使用せずに農産物を生産することは難易度が高いため、現在、当町で採用する農家はほとんどいません。

今後は、関連する支援事業、交付金等を活用し、有機農業に参入しやすい環境づくりを大切にしながら、農業者や各種関係者、消費者と連携・協力して、有機農業の推進に取り組むよう努めます。

### Q2

有機農業の拡大に伴う技術面、価格、流通販売・消費面などの課題解決のために、県との連携や、先進地の視察などを行うってはどうか？

### 答

(後藤農林課長)

必要に応じた連携や視察なども検討していきたいと思えます。



# 新型コロナワクチン集団接種のながれ



- 当日の持ち物**
- 接種券 ●予診票（記入してお持ちください）
  - 本人確認書類（運転免許証等） ●お薬手帳（ある方）
  - ボールペン

肩を出しやすい服装でお越しください。

**お問い合わせ先**

**八百津町役場**  
 新型コロナウイルスワクチン接種対策室  
 電話 0574-43-2111（内線2800・2801）

## 議会日誌

（令和3年1月から3月）

- [1月]**
- 25日 ※例月出納検査
  - 26日 ○議会全員協議会
    - ㄥ ○公共施設管理計画等説明会
  - 27日 ※随時監査
- [2月]**
- 12日 ○町総合計画審議会
  - 16日 ○地方財政対策説明会
  - 18日 ○議会全員協議会
  - 19日 ○可茂町村議会議長会
    - ㄥ ※定例監査
  - 24日 ○県町村議長会理事会
    - ㄥ ※定例監査
  - 25日 ○議会運営委員会
    - ㄥ ※例月出納検査
  - 26日 ※随時監査

- [3月]**
- 2日 ○議会全員協議会
    - ㄥ ○第1回議会定例会開会
  - 4日 ○第1回可茂地域一部事務組合議会定例会
  - 5日 ○議会運営委員会
  - 12日 ○第1回議会定例会第2日
  - 15日 ○建設文教常任委員会
  - 17日 ○総務民生常任委員会
  - 18日 ○町総合計画審議会
  - 19日 ○議会全員協議会
    - ㄥ ○第1回議会定例会閉会
  - 23日 ○名鉄広見線活性化協議会
  - 24日 ○県議長会臨時総会及び評議委員会
  - 25日 ○町消防友の会役員会
    - ㄥ ※例月出納検査
  - 26日 ※随時監査
  - 29日 ○加茂郡教育振興協議会役員会